

小金井市議会議員／情報公開こがねい

渡辺大三

週刊 NEWS



【会派 NEWS】 2019(令和元)年 8 月 29 日号 週刊 Vol.26
ご意見ご要望はお気軽に 〒184-0012 小金井市中町3-26-15-301
TEL 090-3345-6929 FAX 042-381-5074 watanabedaizou@gmail.com

なぜ、隠す必要があるのか？

新聞記者からも「闇が深い」と怒りの声

令和元年8月26日
小金井市

報道機関各位

適切さを欠いた経理処理について

平成30年度決算において、公共料金の支払いについて、予算が一部適切に執行されていないことが判明しました。

現時点では、適切さを欠いた経理処理があることが判明しているものの、その詳細については、現在、その内容、それに至った経緯等について調査しているところです。

詳細な内容について説明できる状況になり次第、改めてご報告いたしますので、ご理解くださいますようお願いいたします。

問合先 企画財政部広報秘書課

電話 042-387-9803

上の写真は、西岡市長が、報道各社宛に8月26日に送付した文書です。この文書について、複数の新聞社から私に電話がありました。記者の方々からは「どの部署で何が起きたのか、まったくわからない」「暗黒街のようだ」「なぜ、隠す必要があるのか？」「今の市政は闇が深い」などの怒りの声が上がりました。私もまったく同感です。

聞くとところによれば、昨年度、教育委員会(学校教

育部学務課)の職員が、学校施設の公共料金の支払いを忘れてしまい、それを隠すために、90万円ほどを自腹で払って済ませていたことが、決算の中で判明した…ということのようです。

このことは監査委員には報告があり、監査委員の決算審査意見書(市役所HPで公表)にも、「学務課において適切さを欠いた経理処理があることが審査期間中に判明し、現在調査中との報告を受けた」との指摘事項の記載があります。

また、市議会の常任委員会(厚生文教委員会)には密室で報告があったようです。

情報公開の観点で、私は以下の問題点があると考えます。

【1】事件の内容から考えて、調査に時間がかかる案件とは到底言えず、調査も完了しないまま決算監査を終えてしまった監査委員の対応には問題がある。もちろん、すぐにできる調査をしないで「先送り」し、調査を完了させない西岡市長の責任が一番重いのは言うまでもない。

【2】事件の内容から考えて、議会への報告は公開の場で行うべきであり、西岡市長側が密室で報告したり、報告の内容を口外しないよう議員に圧力をかけているのは異様である。もちろん、このような「密室」「口止め」に応じている議員にも責任がある。

【3】報道機関への文書は「最悪」であり、小金井市政に不信の念が広がっている。少なくとも、いつ、どの部署で、誰が、何をしたのか。金額はいくらか。法的にはどういう問題が生じるのか。などの概要程度は「第一報」としてお知らせすべきである。公表される監査意見書に「学務課」との記載があるのに、報道各社宛の文書には記載がない。隠す意味があるとも思えず不可解である。

8月28日、午前10時頃、私は、学務課に電話を入れて、「いつ内部で発覚したのか？」と質問しましたが、学務課は「(市長など理事者の判断で)今は言わないことになっている」と、発覚時期すら隠ぺいしています。なお、「いま提出されている決算に関する事件だが、決算額にはその額(光熱水費)が含まれているのか」と質問したところ、「含まれていない」との答えでした。つまり、9月定例議会で審査する昨年度決算は、真正な数字が記載されていない(実際に発生した公共料金の記載がない)決算だということです。

末期症状と言わざるをえません。

一般質問を通告しました

9月定例議会が、9月2日から10月8日まで開催されます。昨年度決算の審査がありますので、比較的長い会期となっています。12月8日に小金井市長選がありますので、活発な政策論戦が行われるものと思います。

9月定例議会で行われる一般質問に関して、私は、「まちなおしに向けての提案(その4)」を質問通告しました。朝の駅前でのNEWS配布の際にいただいたご要望・ご提案に関しても、いくつか質問事項に組み込ませていただいております。

【渡辺大三 一般質問】

- ① 武蔵小金井駅南口でバスを降りる方々の利便性の改善を。
⇒現状、小金井街道からの左折動線と横断歩道を渡る歩行者動線が重なっているため、朝の慌ただしい時間に待たされることが多く、苦情が寄せられている。たとえば、北口と同じように、小金井街道に降車スペースを数台分設けて、降車させてからロータリーに入るなどの対応はできないか？
- ② 武蔵小金井駅から新庁舎まで、歩行者や自転車が安全に通行できる動線の確保を。
⇒現状、歩車道分離のルートは皆無の状態である。道路と農地の入れ替えや、高架下の活用など、確保に向けてあらゆる可能性を検討すべき。
- ③ 東小金井駅北口ロータリーの形状について。
⇒梶野通りの西側を南下してきた歩行者は、交番の所で東側に遠回りして駅に向かう設計になっている。まっすぐ駅に行けるよう設計上の工夫があるのではないか。※武蔵小金井駅北口はその観点から小金井街道西側に横断歩道を設置した。
- ④ 武蔵小金井駅及び東小金井駅のnonowa口の朝の開放時間帯を30分早めて6時30分にできないか。
⇒小金井市の場合、6時30分から7時までの間もかなりの通勤者がいる。毎朝の迂回は非常に不便である。せめて30分繰り上げられないか。
- ⑤ 本町住宅西側道路(ナンジャモンジャ通り)の交通安全対策を。
⇒自動車の速度抑制を促す標識、標示などの充実を。
- ⑥ 東小金井駅南口高架下のハトの糞による汚濁が著しい。解消すべき。

脱ムダで市政を変える！

渡辺大三 プロフィール

1966年5月2日、岩手県水沢市(現:奥州市)生まれ。秋田県横手市、宮城県仙台市、山形県山形市を経て、9歳から小金井市在住。小金井市立本町小学校、小金井市立小金井第一中学校、東京都立小金井北高等学校、中央大学法学部卒業。株式会社河北新報社(仙台市)で新聞記者。衆議院議員秘書を経て、1993年、小金井市議選に26歳で初当選。以降7期連続当選(直近4期は無所属で立候補し、当選)。「脱ムダ改革」を掲げ、高額人件費問題など小金井市政のムダ遣いや不正、癒着、天下りを厳しくチェック。

現在=小金井の地域政党「情報公開こがねい」共同代表。東京の地域政党「自由を守る会」(代表=上田令子都議会議員)幹事長。小金井市商工会参与。貫井北町商工振興会事務局長。中町親愛会相談役。中央大学学生会小金井支部副支部長。小金井北高等学校同窓会幹事長。

日々の市議会報告、活動報告、雑感

Twitter、facebookに掲載しております。「渡辺大三 HP」からアクセスできます。ぜひお読みください。

<http://www.daizou.org/>